第５学年　もののとけ方

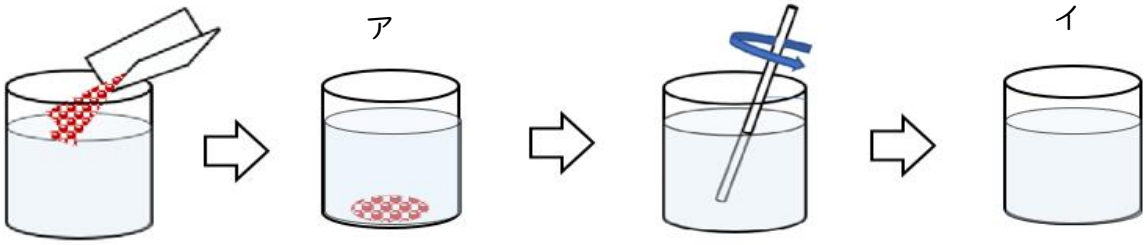
組　　番　氏名

１　次の文の（　　）にあてはまる言葉を書き入れましょう。

（１）食塩やさとうなど，ものが水の中で（　　）に広がり，とうめいになった液を（　　）という。これは色がついているものもあれば，ついていないものもあるが，すべて（　　）である。

（２）水の量が決まっていれば，とかすことのできる食塩の量には（　　）がある。

２　水１００ｇに，**砂糖（茶色のコーヒーシュガー）**１０ｇをとかしました。下記の問題に答えましょう。



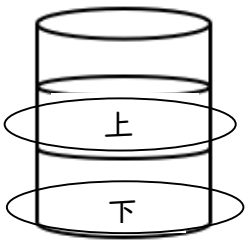
静かに砂糖を入れる。　　砂糖が下の方にしずんでいる。　　かきまぜる。　　砂糖が見えなくなった。

（１）アの砂糖が下の方にしずんでいるときの重さは全体で何ｇですか。
※ビーカーの重さはのぞく。（　　）

（２）イのように全部とけきって見えなくなったときの重さは全体で何ｇですか。
※ビーカーの重さはのぞく。（　　）

（３）次の日，イの上の部分と，下の部分の色はちがいますか。
また，それはなぜですか。【思・判・表】

（　　）



理由

3　図のような器具を使って，水の量をはかりました。

（１）水の量をはかる右の図のような器具を何といいますか。

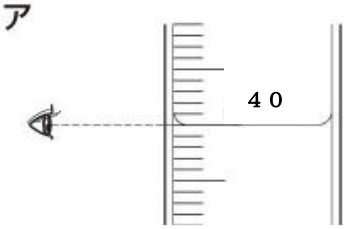
（　　）

（２）（１）の器具を使うときにはどんな場所に置けばよいですか。

（　　）

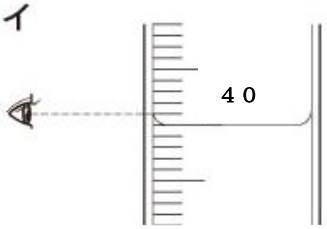
（３）目もりを読むにはどちらが正しいですか。（　　）

ア



水面のへこんだところの
目もりの線を読む。

イ



ふちのもり上がったところの
目もりを読む。

（４）上の（３）の図にある水の体積は何 mL ですか。

（　　）

4　ひなたさんは，ミョウバンの水よう液の温度を下げてミョウバンをとり出す実験をしました。このとき，とり出したミョウバンがとても大きくてきれいなつぶでした。次に，とけるだけとかした食塩の水よう液の温度を下げとり出す実験をしました。しかし，ミョウバンのように食塩をたくさんとり出すことはできませんでした。その理由を説明しましょう。【思・判・表】

第５学年　もののとけ方（解答）

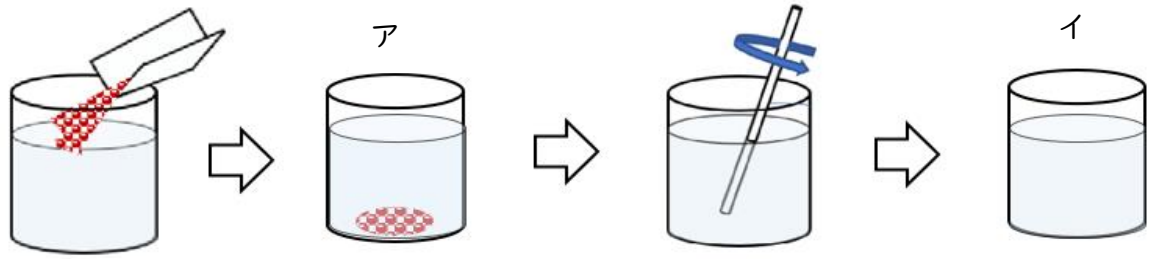
組　　番　氏名

１　次の文の（　　）にあてはまる言葉を書き入れましょう。

（１）食塩やさとうなど，ものが水の中で（均一（きんいつ））に広がり，とうめいになった液を（水よう液）という。これは色がついているものもあれば，ついていないものもあるが，すべて（　とうめい　）である。

（２）水の量が決まっていれば，とかすことのできる食塩の量には（　かぎり　）がある。

２　水１００ｇに，**砂糖（茶色のコーヒーシュガー）**１０ｇをとかしました。下記の問題に答えましょう。



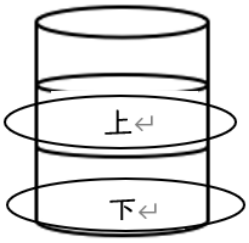
静かに砂糖を入れる。　　砂糖が下の方にしずんでいる。　　かきまぜる。　　砂糖が見えなくなった。

（１）アの砂糖が下の方にしずんでいるときの重さは全体で何ｇですか。
※ビーカーの重さはのぞく。　（１１０ｇ　）

（２）イのように全部とけきって見えなくなったときの重さは全体で何ｇですか。
※ビーカーの重さはのぞく。　（１１０ｇ　）

（３）次の日，イの上の部分と，下の部分の色はちがいますか。
また，それはなぜですか。

（　同じ　）



理由

砂糖は，水にとけると液全体に広がる。だから，（茶色の）色のこさはどの部分も同じである。

3　図のような器具を使って，水の量をはかりました。

（１）水の量をはかる右の図のような器具を何といいますか。

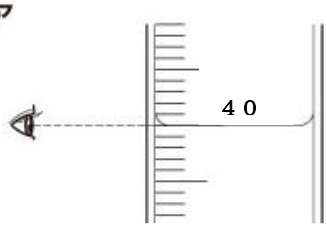
(メスシリンダー)

（２）（１）の器具を使うときにはどんな場所に置けばよいですか。

（　平らなところ　）

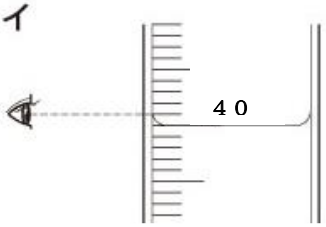
（３）目もりを読むにはどちらが正しいですか。　（　ア　）

ア



水面のへこんだところの
目もりの線を読む。

イ



ふちのもり上がったところの
目もりを読む。

（４）上の（３）の図にある水の体積は何 mL ですか。

（　４０ｍＬ　）

4　ひなたさんは，ミョウバンの水よう液の温度を下げてミョウバンをとり出す実験をしました。このとき，とり出したミョウバンがとても大きくてきれいなつぶでした。次に，とけるだけとかした食塩の水よう液の温度を下げとり出す実験をしました。しかし，ミョウバンのように食塩をたくさんとり出すことはできませんでした。その理由を説明しましょう。

食塩はミョウバンとちがって温度が変わっても，とける量があまりかわらないからとり出せる量が少ない。